

なよろ



名寄市観光キャラクター
「なよろ」



<http://www.city.nayoro.lg.jp/assembly/>

令和6年
第3回定例会

第74号

令和6年11月1日
発行

特集

- 令和5年度 決算審査Q&A 2～3
- 一般質問～10名が発言 7～11
- きぼう（北野 知枝さん、山田 則章さん） 16

11/29～ 第4回定例会予定

題字 名寄市立名寄南小学校 高田 悠真さん

- ◆一般会計
- ◆国民健康保険特別会計
- ◆介護保険特別会計
- ◆食肉センター事業特別会計
- ◆後期高齢者医療特別会計
- ◆名寄市立大学特別会計
- ◆名寄市病院事業会計
- ◆名寄市水道事業会計
- ◆名寄市下水道事業会計

令和5年度の各会計決算について、全議員で構成する決算審査特別委員会（東千春委員長、高野美枝子副委員長）で審議しました。

多岐にわたる課題について、担当課との質疑応答が行われました。

学校給食食材 高騰対策補助金

問 物価の高騰に伴う保護者負担への対策として令和6年度も同様の事業がある。今後の見通しは。

答 今秋の主食用うるち米が値上がりしており、他の食材も高騰が著しい。最大限の工夫を行った上で、学校給食会と保護者負担を含めた議論が必要である。



教材・教具 整備事業費

問 学校図書の新着購入額の減少で、児童生徒の学び

の機会が失われる懸念があるが、現状と対策は行っているのか。

答 学校の判断で一定程度書籍の購入は行われている。図書館と連携し「学校貸出専用図書」を用意し、さらに「団体貸出」で図書館の蔵書を活用。学びの機会確保に努めている。



教育振興補助金

問 小中高生のスポーツ・文化の全道、全国大会出場に對しての教育振興補助金は、教育振興基金を財源とし限りがある。継続する上で、要綱見直しの考えは。

答 持続可能なものとなるよう内部協議する。

の機会が失われる懸念があるが、現状と対策は行っているのか。

大学院設置事業費

問 「大学院設置認可申請支援業務委託料」365万2千円について、契約期間と具体的業務内容は。申請は未実現だが、契約期間は令和5年10月1日〜令和6年3月31日。委託業務の内容は設置計画に對する助言、分野ごとに必要な教員数やその他全般的なこと等についての助言。

答 契約期間は令和5年10月1日〜令和6年3月31日。委託業務の内容は設置計画に對する助言、分野ごとに必要な教員数やその他全般的なこと等についての助言。

文化財保護事業費

問 指定文化財として風連獅子舞ほか3件が指定されている。今後の保護・活用に向けてどう考えているか。

答 経年劣化や担い手不足が課題である。地域の宝を未来に残す保護に取り組むほか、普及活動を通じた積極的な活用も必要だと考えている。

の機会が失われる懸念があるが、現状と対策は行っているのか。

博物館費

問 北国博物館では年間、特別展2回、企画展13回ほか講座、自然観察会など特色ある有益な活動を数多く行っている。年間スケジュールを載せたパンフレット、特別展の図録、絵はがき等を作成しては。

答 スケジュールはホームページや窓口で渡すチラシで周知している。絵はがき等については検討する。

の機会が失われる懸念があるが、現状と対策は行っているのか。





令和5年度決算



がん検診事業費

問

がん治療後の
外見（アピア
ランス）変化に対し、
ウィッグや乳房補正具
等の助成の考えは。

答

相談対応等必
要かと考える。

農業後継者対策

問

対策協議会の
予算が66万6
千円に対し、決算が8
万5千円であるが、こ
の実績をどのように受
け止めるか。

答

主催事業は実
施せず、他団
体の事業への参加を促
す対策を行ったため、
事業費が減少した。今
後は農協青年部の意向
調査を再度行い、事業
展開を検討していきだ
い。

公害対策事業費

問

P F A S（有
機フッ素化合
物）の水道水汚染が全
国で問題になっている。
水質検査は行われている
のか。

答

今年度行っ
た。検査結果は速やかに
お知らせする。



市道除雪・排雪 対策事業費

問

過疎化、高齢
化が進んでい
る現状において、協議
会が市の補助と地元負
担金により独自の除排
雪を行うことの意義が
なくなってきたのでは
ない。

答

協議会と相談
し、今後のあ
り方を検討する。

病院事業収益

問

人口減少下、
働き方改革を
進める中、今後どのよ
うな施策が必要か。

答

医療機関が撤
退する時代に
なるといわれている。
この地域でもさらなる
機能分担、集約化を積
極的に進めないと共倒
れする。

市立病院休床の 影響は

問

昨年10月から
休床している
市立総合病院4階西病
棟の影響は。

答

休床に伴って
入院を断った
り、遅延したりした事
例はなく、影響はない。



不登校対策

問

市内小中学校
合わせて約80
人の不登校児童生徒が
いる現状を踏まえ、未
然防止や学校に復帰で
きる体制強化の考えと
対応は。

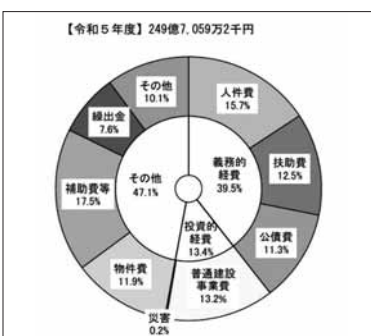
答

学校の空き教
室を活用した
別室登校による短時間
登校を進めている。早
期発見や対応が重要で、
今後子供の実態に合
わせた柔軟なアプロー
チと相談体制を心がけ
る。



将来を見据えた財政運営へ

- Q** 令和5年度の重点事業と評価は。
- A** 総合計画における基本目標に沿い、AI・オンラインデマンドバスの展開、認定こども園「あいあい」の整備、電子地域通貨「ヨロカ」の導入、智恵文小中学校の改築、物価高騰対策としての給付金事業など、新型コロナウイルス感染症の拡大を反映した事業を実施した。
- 物価や労務単価が上昇する中、様々な事業を推進し、市民の皆さんにも一定の評価をいただいていると考えている。
- Q** 財政指標の状況は。
- A** 実質赤字比率、連結赤字比率は赤字の発生が認められない。実質公債費比率、将来負担



まちの未来へ夢を語る財政運営を目指す



市政クラブ
いま むら よし ひこ
今村 芳彦 議員

比率、経常収支比率もおおむね安全圏と言えるが予断を許さない。今後は基金取り崩しが想定されている。既存事業を見直し、真に必要な事業となるよう、これまで以上にメリハリのある事業選択が必要と考えている。

市民の安全安心な将来には健全な財政運営が必要不可欠であり、将来世代に過度な負担を残さない財政運営に努める。

持続可能な財政運営を

- Q** 令和5年度決算状況について
- A** 過去最大だった令和2年度予算に次ぐ予算規模となったが、令和2年度の一人10万円の定額給付金事業を考慮すると令和5年度は実質過去最大の予算規模という認識でよろしいか。
- Q** 新型コロナ、物価高騰対策事業を除いた比較では物価高騰や人件費の上昇の影響から物件費、維持補修費、公債費、普通建設事業費で令和2年度に比べ約23億6千万円の増となり、人件費や資材費の高騰を受けた決算規模となった。
- Q** 行財政改革について
- A** 今後、複数の公共施設の建替えを控え、経常収支比率が高止まり



工事が着工した広域ごみ焼却施設(完成予想図)
名寄市負担が33億円以上となる見込み

している中では一層の経費節減の取組が必要と考えるが、具体的な考えは。

A 令和6年度予算における交付税を考慮すると本市の財政状況は樂觀視できる情勢ではなく、行財政改革、市長ローリング協議の中で事業の見直しを厳しく求めている。職員にも広く伝わっていると認識している。経費の削減について、新年度予算協議の中でしっかりと議論していく。



市民ネット
くら さわ ひろし
倉澤 宏 議員

定例会

令和6年 第3回定例会 9月2日～9月20日

主な 条例の制定・改正

☆名寄市乳幼児等医療費の助成に関する条例の一部改正について

小学生までとしている医療費の助成対象を高校生年代まで拡大するため、条例の一部を改正しました。

主な補正予算

ふるさと応援事業費

ポータルサイトの見直しなどにより、ふるさと納税寄附金が増加したため、記念品発送業務委託料348万2千7百円を追加しました。



持続的畑作生産体制 確立緊急支援事業費

病害虫対策や需要の高い作物の生産拡大、労働負担軽減対策など、畑作物の持続的な生産体制にかかる取組に対し支援するため、128万4千7百円を追加しました。

定額減税補填給付金 給付事業費

給付対象見込み数の変更により給付金が不足したため、1億1021万8千円を追加しました。

支給見込者には 確認書を送付済みです

令和6年分推計所得税及び令和6年度分個人住民税より実施されている定額減税で、定額減税しきれないと見込まれる方に差額を支給します。
見込まれる方には確認書を送付しています。



農地利用効率化等 支援事業費

農地集約化に重点を置いて経営改善の取組に対し、必要な農業用機械導入費用などの支援を行うため、213万3千9百円を追加しました。

市道除雪・排雪 対策事業費



労務単価の上昇及び昨年度の実績から不足が見込まれるため、58万1千4百6円を追加しました。

次の定例会開会予定は…

11月29日(金)～12月11日(水)です

※この日程は変更になる場合がありますのでご確認の上、市役所4階の議場までお越しください。

たくさんの方の傍聴をお待ちしています。

※議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機をご用意しています。

【お問い合わせ】

議会事務局 ☎③2111(内線3425・3426)

議会を傍聴しませんか

定例会は3月・6月・9月・12月の年4回、また必要に応じて臨時会を開会しています。

議会の傍聴は、最も身近な議会活動に触れることのできる機会です。

議会では市民生活にかかわる様々な案件を真剣に審議しています。

また、定例会では議案審議のほかに議員が行政（市長や教育長）へ質問をする「一般質問」も行われます。



令和6年 第3回定例会議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
議案第1号	名寄市税条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更について	原案可決
議案第3号	令和6年度名寄市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議案第4号	令和6年度名寄市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第5号	令和6年度名寄市立大学特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第6号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第7号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第8号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第9号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第10号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第11号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第12号	財産の取得について	原案可決
議案第13号	令和5年度名寄市一般会計決算の認定について	認 定
議案第14号	令和5年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について	認 定
議案第15号	令和5年度名寄市介護保険特別会計決算の認定について	認 定
議案第16号	令和5年度名寄市食肉センター事業特別会計決算の認定について	認 定
議案第17号	令和5年度名寄市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認 定
議案第18号	令和5年度名寄市立大学特別会計決算の認定について	認 定
議案第19号	令和5年度名寄市病院事業会計決算の認定について	認 定
議案第20号	令和5年度名寄市水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第21号	令和5年度名寄市下水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第22号	名寄市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決
議案第23号	名寄市重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	工事請負契約の変更について	原案可決
議案第25号	市道路線の廃止について	原案可決
議案第26号	市道路線の認定について	原案可決
議案第27号	令和6年度名寄市一般会計補正予算（第5号）	原案可決
議案第28号	令和6年度名寄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第29号	名寄市議会委員会条例の一部改正について	原案可決
議案第30号	名寄市議会会議規則の一部改正について	原案可決

《賛否の分かれた議案》

※ ○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席)

議案番号	議 件 名	議員名	市民ネット					市政クラブ					議 公	共	市	な
			山崎真由美	倉澤宏	高野美枝子	水間健詞	谷 聡	今村芳彦	清水一夫	遠藤隆男	東川孝義	東千春				
議案第13号	令和5年度名寄市一般会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	×	○
議案第14号	令和5年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	○	×	○

※公(公明) 共(日本共産党) 市(市民の声) な(共生なよろ) 議(議長) ※議長は表決に加わりません。

意見書

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

学校給食の無償化の早期実現を求める意見書

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

一般質問

Q 公共施設の暑さ対策は生涯学習や地域活

A 順次設置を進めていく必要がある。今後設置する普通教室の数を確定するなど、予算要求に向け準備を進めていく。

Q 名寄インターチェンジ周辺拠点整備事業

高規格道路延伸にかかわって

A 各施設の利用頻度や利用者数などの比較を行いながら、設置施設、箇所などについて検討していきたい。



高規格道路の延伸が進む

安全安心快適な環境を



市民ネット
やまざき まゆみ
山崎 真由美 議員

Q 学校の暑さ対策は

A 市内4小学校の普通教室に空調設備設置事業が進んでいる。着手されていない名寄南小学校・風連中央小学校・智恵文小

中学校・風連中学校への設置は。

動の拠点となる公共施設への空調設備設置を求める声が上がっている。設置の考えは。

A 各施設の利用頻度や利用者数などの比較を行いながら、設置施設、箇所などについて検討していきたい。

【他の質問】 使用済み紙おむつの自園での処理について

A 業について、総合計画(第2次)後期実施計画期間中における取組は。

A 本市が事務局を担う新たな枠組みの組織設置に向けた準備を進めている。国・道・市・民間の役割を明確にし、協力のもと拠点整備の実現に向けて取り組む。

夢あるまちづくりを



市政クラブ
ひがしかわ たかよし
東川 孝義 議員

Q 水道料金改定は

A 令和2年度の経営戦略改定後、大口需要家の撤退や自衛隊への給水開始が令和6年度以降に加え、想定以上の人口減少により大幅な減収が見込まれる。

管路経年劣化による更新も進まず、有収率も目標に程遠い数値である。独立採算制による水道事業

では、負担を次世代に先送りせず、安全安心な水道水をつくり続けるためには、一定の負担をいただきながら事業を進めている。具体的には

経営審議会と協議を重ね、市民説明の機会を設け、令和7年10月を目標に料金改定を進めたい。

Q 市民農園の増は

市民農園の利用は

市民農園の増は

市民農園の増は

Q 市民農園の増は



有収率向上に向けて、老朽管の更新が急がれる

利用実績と利用者の雑草除去の苦情に対する今後の対応は。

A 未利用区画の雑草処理については、市民からの要望や苦情も届いており、その都度、可能な範囲で改善を進めている。

利用区画も極端な減少が続いており、今後は利用区画を移動してもらう事も含め、他の利用も検討していく。



市政クラブ
えん どう 隆男 議員

住みつづけたいまちづくり

不登校児童生徒への支援・対策等について

Q 今後の不登校支援の進め方について伺う。

A これまで整備してきたデジタルドリルやオンライン教材をより一層効果的に活用するとともに、各学校において、児童生徒の心や体調の変化に早期に気づき、相談支援のきつかけづくりを増やす。迅速な対応につなげるため、毎日の健康観

察に1人1台端末を活用する取組を進めていきたい。

日常的に校内の別室又は自宅と、授業を行っている教室をオンラインで

つなぐことにより、オンライン指導やテストなども受けられるよう、各学校のICT環境や指導体制の整備などにも取り組んでいきたい。



安心できる楽しい魅力ある学校づくりを

Q 遠隔授業の現状について伺う。

A 学校内の別室では学びの機会を保障するために、デジタルドリルやオンライン教材を活用した学習を教員や教育相談センターの指導員などで補助しながら進めている。

教室と別室をカメラで接続し、授業内容と教室の様子が分かるようにしている。

外国人就労とクロカンコース整備

外国人労働者就労について

Q 外国人のための「にほんごひろば」に講師及び名大生3名がボランティアとして参加しているが、

手当を予算計上してはいかがかと思うが考えを伺う。

A 来年度は講習を受けてスタッフとして参加してもらうため、特定財源の確保を目指す。

Q 外国人の介護士「特定技能一号」は、



市政クラブ
しみず かずお 議員

Q クロスカントリーコースの整備について

A 今後の整備計画について伺う。

令和6年度は、支障木伐採・枝払い、暗渠・盛土工事を行う。令和7年度から令和9年度にかけて同じ整備工事のほか、U型側溝、素掘り側溝、プラインューマン溝、トラフ等の設置工事を予定している。

A 介護福祉士の受験資格を得るには、勤務開始後3年を経過した後となる。

時間をかけて資格取得のサポートを続ける。



外国人労働者、町内会行事に参加

一般質問

子ども・子育て支援の成果



市政クラブ
谷 聡 議員

待機児童の解消について

Q 認定こども園「あいあい」開園による効果は。

A 今年度当初はゼロでスタートすることができたが、現在は待機児童が出始めている。

保育士の確保に向けて

Q 保育士不足は大きな課題だが、確保に向けた取組は。

A 道・振興局・市立大学と連携した取組を進めている。

次期計画の策定に向けて

Q 主食だけでも無償化するなど、段階的にでも給食無償化を次期計画に盛り込むべきでは。

A 現在、無償化は検討している状況になる。



市役所敷地内に設置されている喫煙場所

受動喫煙防止の取組

Q 「スポーツを通じたまちづくり」を掲げている市は率先して独自の禁煙条例制定を目指し、積極的に禁煙に取り組むべきではないか。

A 市では、禁煙条例制定の予定はないが、喫煙率の減少と受動喫煙防止対策の取組を推進していく。

【他の質問】

市の公共施設における受動喫煙防止対策

認知症の人に寄り添った地域社会を



公明
高橋 伸典 議員

ユマニチュードの普及を

Q 認知症の人の尊厳ある暮らしを守り、

一人でも多くの住民が、認知症の人に対する適切な接し方を身につけて、「あなたを大事に思っている」相手を理解できるケア技法である「ユマニチュード」の普及推進を。

A 認知症カフェ、サポート養成講座、介護のあり方をとらえ直した「介護3・0」

をテーマにした研修会などの取組の成果がある。

ユマニチュードについては東京・旭川で開催された講演に当時の担当職員が参加し、学んだ。ケア技法は認知症に大変有効で、参考にしながら認知症施策事業を進める。

Q 自己負担となつて

いる軽度・中程度難聴者の生活の質の向上、住み続けられる

聴覚補助器の普及を



認知症の人に寄り添うケア技法「ユマニチュード」

まちづくりにつながるため、積極的な支援と活用を進めるべき。

A 中程度難聴者への補聴器購入は道内の一部で補助しているが、1台10～30万円と高額のため、市は早期発見に向けた取組について国や道に對して、公的補助制度を創設するよう要望する。



市政クラブ
みず ま けん じ
水間 健詞 議員

行政ポイントとSNS

Yoroca行政ポイントの活用

Q SNS利用者を通

じて名寄をPRする
手法の検討は出来な
いか。

行政ポイントと利
用者をつまぐ働かせ、

成果にインセンティ
ブ（特典）を付ける
方法は考えられない
か。

A 名寄をPRする手

段としてSNSの活
用は絶大で、フォロ
ワーを伸ばすことで
市のPRにつながる。

市民などがSNSで
魅力を発信すること
で、さらに大きな効
果が期待できる。

行政ポイントの付

与は事業の実施方法
や効果の検証方法な
ど研究が必要。

ピヤリスキー場と
周辺施設整備

Q スキー場と周辺施

設整備の基本的考え
方は。

A 冬季スポーツの活

動拠点や憩いの場、
大自然やパウダース
ノーを求める利用者



雪質日本一？世界一かも！

Q 将来像について。

A 競技人口減少予想、
時節により分析を行
い、あり方を検証し
ていく。

の観光交流拠点、ノ
ルディック競技の大
会、合宿の交流拠点
など、安全・安心を
優先しながら利便性
向上を目指す整備を
進める。

市民との意見交換会から



市民ネット
たかの みえ こ
高野 美枝子 議員

地域コミュニティの
あり方

Q 町内会役員の高齢

化、担い手不足、会
員減少により町内会
員から「広報なよろ」
の配布が重荷になり
役員になりたくない、
班長が出来ないので
やめさせてほしい等
の声がある。

道内では滝川市、

道外の自治体で配布
の民間委託等が行わ
れている。配布負担
軽減策について考え
は。

A 町内会活動に対し

ては、これまでも
様々な補助や支援を
実施してきた。町
内会連合会と相談
しているが、現時点
で解決策は見いだせ
ていない。

Q 名寄市リー

NEの公式ア
カウント登録
者数は一万五
千件、ホーム
ページ閲覧数
も四十万件を
超えている。
紙媒体の広報



期待される「のりーと名寄」

地域公共交通

Q A オンデマンド

バス「のりーと名寄」
を郊外地区まで範囲
拡大を希望する声が
多く寄せられている。
A 名寄市地域公共交
通活性化協議会で議
論を深める。

紙のあり方、情報の
発信、提供、浸透に
ついて、今後の取組
は。

A 当面は紙媒体とデ
ジタルを併用し適切
な時期にデジタル化
する。

一般質問

ポスター掲示場及び投票区



共生なよろ
なは はた なき ゆき
中島 孝幸 議員

ポスター掲示場の設置基準

Q 名寄市では29の投票区で144箇所の掲示場が設置されている。その設置基準は。

A 政令で算定された設置総数は214箇所であるが、北海道選挙管理委員会との協議により70箇所を減している。

Q 掲示場数の見直し
福島県相馬市では平成19年に191箇所から151箇所に

投票区の見直し

Q 留萌市では22箇所の投票区を13箇所に統廃合する案を本年6月に発表した。投票区の見直しに関する考えは。

A 令和元年の統一地方選挙時に2箇所削減している。今後選挙管理委員会の協議を踏まえて対応する。



令和5年統一地方選挙での掲示場

A 投票区数は名寄地区19、智恵文地区2、風連地区8で、有権者数別では100人未満が8、100～1000人未満が13、1000人以上が8投票区となっている。見直しは、平成24年に智恵文地区について町内会との協議のもと行い、3投票区を統合した。地域との協議が重要であり、選挙管理委員会の一存では再編できず、絶えず見直しを行うことは難しい。

名寄大学の魅力をさらに前に



日本共産党
かわ むら ゆき え
川村 幸栄 議員

名寄大学の魅力発信をオープンキャンパスやホームページ、学校訪問などで名寄大学の魅力を発信しているが、その取組状況は。

Q オープンキャンパスやホームページ、学校訪問などで名寄大学の魅力を発信しているが、その取組状況は。

A 高校訪問では、教員が中心となり実習巡回と併せて行程を組み、新潟、愛知、栃木、静岡など訪問。現在、道内128校・道外83校を訪問。今後、道内25校を訪問予定。学生の視点を取り入れた魅力プロ

Q 市民から「名農キャンパス活用を

A ジェクトでは、学生の夏季休暇の帰省に合わせた里帰り高校訪問を延べ30校近く実施。また、出身地の「コミュニティラジ」に学生が出演し名寄大学の魅力を伝えている。新しい取組では、HTBテレビと共同でトークイベントを10月5日に実施。届きにくかった学生層にも魅力を発信したい。



名農キャンパスののどかな風景

【他の質問】
A 特別支援教育については、各学校での充実に努める。生活保護行政にかかわって
キャンパスを何とか活用し残してほしい」との声がある。優秀な農業者、市内経済人を輩出してきた名寄農業高校。北海道の管轄ではあるが、教育施設の整った施設を特別支援学級の子どものために活用できないか検討を願う。

総務文教常任委員会視察報告

当委員会では「複合施設

の在り方」を調査・研

究のテーマとして、滝川

市、富良野市、小清水町

の行政視察を行ってきました。

滝川市

滝川市では「公共施設複合化の取組」について

図書館の在り方について議論が進められる中、

移転にかかる費用、効果

といった視点で市役所庁

舎内へ移転する取組で、

図書館の特徴として行政

他の機関、団体等多方面

との連携に力を入れてい

ました。本市の公共施設

再配置計画を研究する上



滝川市では公共施設複合化の説明を受ける

で大変参考となりました。

富良野市

富良野市では「複合庁

舎の取組」について。

老朽化し耐震性が不足

している庁舎の建て替え

と、隣接している文化会

館も同様な状態から、コ



富良野市庁舎に併設されたホールを見学

スト削減も含めた建設に至った経緯について学びました。

富良野市では東日本大

震災を契機に、庁舎内に

防災機能として自家発電

設備、食料・消耗品等の

備蓄品保管庫の大幅な拡

充等、防災拠点の強化と

いう視点が参考となりました。

小清水町

小清水町では「防災拠

点型複合庁舎建設の取

組」について。

日常時・災害時の居場

所づくりで、町のにぎわ

いと持続可能なまちづく

りを目指す、官民連携で

取り組んだコミュニティ

再生・防災拠点の施設と

して学ぶことができた。



小清水町庁舎内には、平常時・非常時に利用できる民間のコインランドリーが併設

市民福祉常任委員会視察報告

当委員会は子ども子育て支援策と空き家対策中

心に岩見沢市、南幌町、

余市町を視察しました。

岩見沢市

岩見沢市

岩見沢市は「不良空家

除却補助金」について視

察。市民の安全と生活環



国の「空き家再生等推進事業」を活用し、除却工事を推進

の保全のため、国の「空

き家再生等推進事業」の

補助金を活用した「岩見

沢市不良空家除却補助

金」を実施。空き家の除

却工事にかかる費用に対

し、50万円を上限とする

内容の補助事業でした。

南幌町

南幌町では「空き家対

策助成事業」について視

察。大規模な団地造成に

伴い、子育て世代の移住

で1990年代に建てら

れた住宅が多く、管理不

全空き家にならないよう

に空き家等解体助成事

業・中古住宅購入費助成

事業・リフォーム助成事



業等、町単費やふるさと納税が活用されていまし

余市町

余市町では「こどもこ

たまご教室」について視

察。平成16年から妊婦と

その家族が安心して出産

子育てにのぞめることを

目的とし、講義や体験教

室などを通して、参加者

同士が交流できる場とし

ていました。

町単費とふるさと納税で、空き家等解体事業を推進

今回の視察を通して、名寄市が直面している人口減少や高齢化社会の影響により空き家の問題は喫緊の課題であり、市民の安全で安心できる生活環境の保全が重要です。交付金を活用した除却工事を推進し、名寄市で安心して出産、子育てができる福祉向上に期待します。



万全な子育て支援とサポート環境が充実した体制の余市町

経済建設常任委員会視察報告

新得町

(仮称)新得スマートインターチェンジ及びパークینگエリアの設置許可により、隣接したところ



新得町道の駅建設予定地にて説明を受ける

に道の駅を建設、休憩施設としても活用することを決めたとのことでした。公募の5名を含む10名の委員による「道の駅整備検討委員会」での議論経過に、本市でも地域の考えをまとめ進んでいくことの必要性を感じました。

帯広市

十勝管内19市町村オール十勝で行っている「フードバレーとかち」の成果を視察し、本市農業の持つ可能性の調査研究を進めていく上で、指針を得ることができました。



帯広市役所にて「フードバレーとかち」の説明を受ける

室蘭市

まちづくりについて視察し、官民連携によるまちづくりには、具体的な将来像を市民・企業・業者等と共有することが重要であることを再認識しました。当委員会として立地適正化計画、都市計画マスタープラン、公共施設等再配置計画を踏



傾斜地の勾配が変わったことで作業効率が高まった伊達市の畑作圃場

伊達市

また上で、より具体的に建設的な議論を積み重ねていく必要があると思いました。

伊達地区国営緊急農地再編整備事業による基盤整備について、現地を見ながら説明を受けました。農地から名寄市の農業を考える機会となりました。

議員協議会

名寄市社会福祉事業団の経営状況について ほか 1 件

昨年、創立 50 周年を迎えた社会福祉事業団の理念「人の尊厳を守り、笑顔で共に歩める福祉を实践」実現に向けた特別養護老人ホームやデイサービスセンター等の令和 5 年度の事業や決算状況について説明を受けました。また、「効率的で質の高い行政運営の推進」、「持続可能な財政運営の推進」、「市民と協働の行政運営の推進」を基本方針とする第 2 次名寄市行財政改革推進後期実施計画及び取組状況の説明を受けました。

議員からは、マイナンバーカードの交付率や保険証としての取り扱い、女性参画の推進について質問がありました。

議会日誌 (8 月～ 10 月まで)

名寄市議会（本会議）	4 日	市民福祉常任委員会	3 回
議会運営委員会	4 回	経済建設常任委員会	1 回
議員協議会	1 回	議会報特別委員会	4 回
総務文教常任委員会	2 回		



名寄市議会
ホームページ

詳しい議会活動は、議会ホームページでご覧いただけます



議会を代表して
活動報告をお届けします

今定例会では、一般質問に 10 名の議員が登壇しました。7 月に催した市民との意見交換会でいただいたご意見等を取り上げた質問も幾つかありましたが、問題提起が不明確で応答がかみ合わない、調査・分析が不十分で議論が深まらないなどの質問が多くみられ、課題が残りました。各議員の定例会に臨む意識は変化しつつありますが、今後は議論の質的な部分での改善が必要不可欠です。今定例会の反省・検証を十分行い、議員力、議会力の向上を目指して引き続き取り組んでまいります。



やま だ のり ゆき
山田 典幸 議長

きぼう



親になって

北野 知枝

私が智恵文に嫁ぎもう16年が経ち、もうすぐ17年目に突入しようとしています。21歳で農家の嫁となり、最初の頃は何も分からず一つ一つの作業を丁寧に優しく教えてもらった事を今でも覚えています。しかし、今ではでっかいトラクターを乗りこなし、今年は4トントラックで作物の出荷も出来るようになりました。

冬は子供と一緒にスキーをするようになってから楽しさを知り、今では子供達よりもスキー場に通い、級別検定にも挑戦。一昨年、一級に合格する事が出来ました。大人になってから何かに挑戦する事はなかなかないので、子供達に親が率先して挑戦する姿を見せる事が出来たのはとても良い経験になりました。一回で合格していないので大号泣する姿を見られたのも今となっては良い思い出です。

子供も来年中学生！子供達にとって誇れる親となれるよう頑張ります！！



楽しい町内会活動に

山田 則章

現在、市内最大の戸数を抱える豊栄区町内会で事務局を担当しています。

サラリーマン世帯と農業世帯などで構成する町内会ですが、近年は高齢者世帯と若年世帯と大きく色分けできる構成に変化するとともに、長く続いたコロナ禍の影響で町内会のあり方も様変わりし、強いては町内会加入世帯の低下を招く事態となっています。

今年、市の職員をはじめ、多くの新顔が町内会役員に加わっていただき体制も一新。従来の「親睦の夕べ」を「ほうえい夏祭り」とし、名寄市立大学生の協力を受け、子供から高齢者まで楽しめるイベントとしました。

当日は、加藤市長をはじめ、名寄相撲協会のご厚意で2人のお相撲さんを来賓として迎えることができ、従来にない楽しい時間となりました。来年はもっと楽しいイベントとするべく役員一同誓い合っています。

表紙の写真は「名寄産業高校 酪農科学科」です。

名寄農業高校の伝統を引き継いだ酪農科学科では、広大な名農キャンパスでの農業学習を通して、道北農業の担い手を育成してきました。また、農業クラブ活動として、智恵文小中学校との食育連携学習をはじめ、産業まつりなどの市内イベントにも参加してきました。

令和7年3月末をもって閉校となりますが、引き続き地域に根ざした教育活動を全力で進めてまいります。



編集後記

たわなに実った稲穂に豊穣の秋を感じ、今年も変わらぬ風景に感謝しつつ、作業終了まで事故なきようにと願います▼「令和の米騒動」と言われるほど米不足が叫ばれています、米はもちろんのこと、野菜や果物など豊富な食料に囲まれた名寄市の魅力は、まだまだ発信していけそうです▼実りの秋は人にとっても同じこと。学校祭や学芸会、学習発表会、お遊戯会、文化祭等々、様々な場面で日々の努力が実を結んでいます▼それにしても、テレビを賑わしているのは総裁選、この議会だよりが発行される頃にはどんな国づくりに進んでいるのか、成熟した社会の実現に向かっていくことが望まれます。

(真)

